

アペオスポート

ApeosPort® C2360 / C2060

モバイル端末から使いやすいカラーA3複合機





「かんたん」「つながる」「あんしん」…

無線LANを標準搭載したカラー複合機。

直感的な操作性、モバイル端末やクラウドとのスムーズな連携、高度なセキュリティ…。

ApeosPortの基本機能をベースに、お客様のワークスタイルに合わせて機能の拡張もできます。

先進機能が充実すれば、業務はもっとフレキシブルに。

ビジネスの可能性も、さらに広がります。

A3 カラー複合機

ApeosPort C2360 / C2060



Copy/Print	Scan	FAX	書き込み解像度
カラー / モノクロ 23枚/分*1	カラー / モノクロ 55枚/分*2	スーパー G3 ファクス	1200× 2400 dpi

無線 LAN*3	モバイル対応	クラウド対応
----------	--------	--------

*1: C2360の場合。C2060は20枚/分。*2: 当社標準原稿 (A4) 200 dpi、親展ボックスまで。*3: C2360は標準装備。C2060はオプション。

●: 標準 ○: オプション

		コピー	プリント	ファクス	スキャン	自動両面 原稿送り 装置	無線LAN	USB メモリー	SSD
C2360	Model-P	●	●	○	○	○	●	●	●
	Model-PFS	●	●	●	●	●	●	●	●
C2060	Model-P	●	●	○	○	○	○	○	○
	Model-PFS	●	●	●	●	●	○	○	○

組み合わせ多彩



標準
(Model-1T)



標準+1トレイモジュール+キャスター
(Model-2TS)



標準+キャビネット付き1トレイモジュール
(Model-2T)



標準+3トレイモジュール
(Model-4T)

ちいさいながらも、快適操作で高画質



操作しやすい 7型タッチパネル

- ・タップやスワイプなどスマートフォンのような操作性
- ・見やすい角度に調整できるチルト機構
- ・多言語対応^{*1}
- ・NFCタッチ対応^{*2}



光や音で 優しく応答

- ・マシンの状態を操作パネルの光や音でお知らせ。目的によって異なる音色が流れ、操作の状態を正しく伝達



USBメモリーから 直接プリント/ スキャン^{*3}

- ・パソコンを介さず、USBメモリー内の文書を直接プリントしたり、スキャンしたデータをUSBメモリーに直接保存可能



一回の原稿読み取りで 複数箇所に同時送信

- ・PC保存(SMB/FTP/SFTP)、メール送信、URL送信を同時に実現できるスキャンマルチ送信に対応



最大2340枚^{*4}の 給紙容量

- ・小型ながらトレイ560枚、手差しトレイ100枚の給紙を標準装備
- ・用紙サイズ検知やトレイ切り替えのできる手差しトレイ



使いたいとき すばやく起動

- ・タイマーで画質調整を始業前に終わらせることが可能。朝一番の利用時でもすばやく出力できます

小さくても キレイ

- ・イメージエンハンス処理で、ガタツキが発生しやすい斜め線や文字のアウトラインもなめらかに
- ・デジタル画像補正技術iReCT^{*}で、色ズレも低減

^{*}: Image Registration Control Technology

しかも 省エネ

- ・LEDプリントヘッドで、高画質と省エネを両立
- ・使う機能に応じて使う部分だけに通電するスマート節電で、消費電力やCO₂排出量を低減
- ・環境に配慮した木質系非可食バイオマスプラスチックを一部パーツの素材に採用

^{*1}: 日本語・英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語。 ^{*2}: Near Field Communication(近距離無線通信)。 ^{*3}: C2360は標準装備。C2060はオプション。 ^{*4}: 当社P紙。Model-4Tの場合。



フィニッシャー A2
・ホチキス



フィニッシャー B3+中とじユニット
・ホチキス ・パンチ^{*1} ・中とじ^{*2} ・二つ折り^{*2}



サイドトレイ+インナー排出トレイ
・コピー、プリント、ファックスのジョブごとに、振り分け出力に対応

^{*1}: オプション ^{*2}: 中とじユニットが必要。中とじ、二つ折り時は、折らずに折り目を付けます。

かんたんに、使いこなす

お客様の「使いやすい」を記憶する複合機

よく使う機能や設定を複合機に覚えさせることができます。みんなで使う操作画面のほかに、認証後に表示する自分専用の操作画面についてもカスタマイズすることができます。

ホーム画面・機能リストをカスタマイズ



長押ししたままドラッグ&ドロップで移動

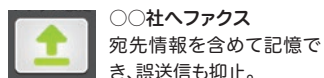
ホーム画面のアイコン(アプリ)や、コピー・スキャン・ファクスなどの機能リストは並び順を、スマートフォンのような簡単操作で変更可能。使わない機能は、非表示にすることもできます。

定型業務をワンタッチでスタート



よく使う機能や設定をアプリ化してホーム画面に登録できるワンタッチアプリ。都度設定に手間をかけることなく、アイコンを押すだけでダイレクトに業務を開始できます。

色とアイコンを選択可能。アイコンには、好きな名称を設定できます。

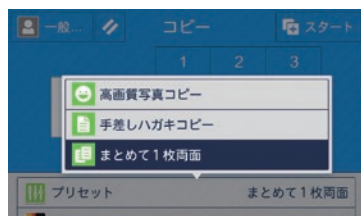


〇〇社へファクス
宛先情報を含めて記憶でき、誤送信も抑止。



申請書をスキャン
ファイル形式や保存先の都度の設定が不要。

定型化しきれない業務にも柔軟に対応



よく使う設定をプリセットとして保存できるため、複雑な設定を簡単に呼び出せます。都度使用時に設定変更が可能のため、効率的かつ柔軟に業務を行います。

Nアップや部数を都度設定するなど、定型化しきれない業務にも柔軟に対応。

ファクスやメール送信をサポート

アドレス帳が、最大5000件までの宛先を登録できるようになりました。宛先1件に対してファクス、メール、PCなどの送信種別をそれぞれ登録できます。同報送信の宛先グループが、ファクスグループ*、メールグループ*を各々最大250グループまで登録できるようになりました。

*: 1グループあたり、ファクスは最大600宛先、メールは最大100件を登録可能。

使用状況の可視化でTCO削減を推進

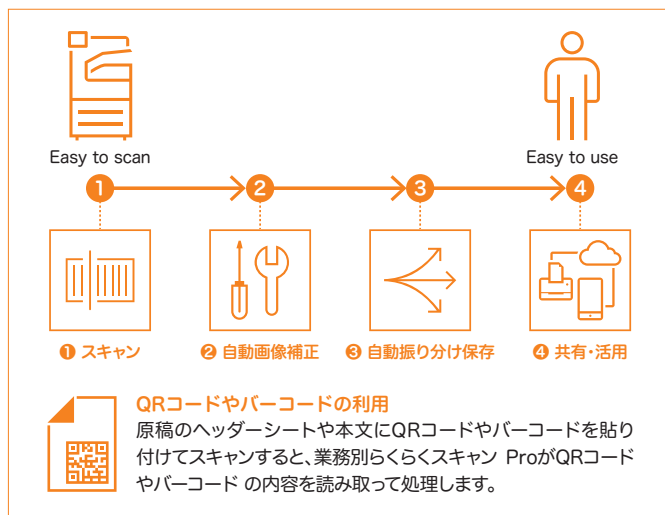
Device Log Service*により、社内の複合機やプリンターの使用状況をWebブラウザを使って見える化できます。集計結果は表やグラフでわかりやすく表示。専用のサーバーも必要なく、管理者の負担を軽減しながら社内の節約意識を高めます。さらに、操作パネルに使用状況を表示させることもできます。

*: 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途契約が必要です。

定型的なスキャン業務を自動化

業務別らくらくスキャン Pro*を使えば、業務や文書の種類別にあらかじめ設定しておいたボタンを押すだけで、ファイル形式の指定、ファイル名の付与、OCR*など、ルールに基づいた処理をしたスキャン文書を、適切な保存先に自動的に格納できます。文書内の特定箇所を抽出し、読み取った文字をフォルダー名やファイル名に指定することも可能です。

*: オプション。



個人利用のスキャンも簡単に

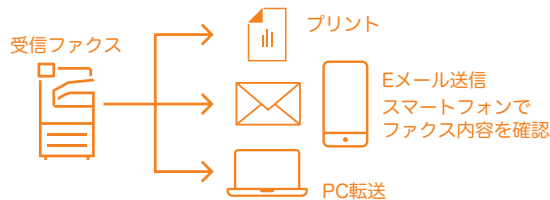
スキャンオートを使えば、原稿の向きや片面/両面を気にせず、ボタン一つで簡単スキャン。認証機能の利用により、自分のメールアドレスが宛先に自動設定されます。

メール送信とPC保存を同時に実行

PC保存、メール送信、URL送信の異なる宛先に一回のスキャン送信操作で同時に送ることができます。例えばクライアントへ資料をメール送信しながら、自分のPCに控えを保存する場合などに便利です。

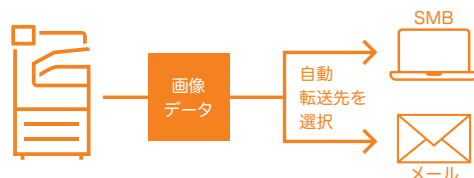
ファクス業務が、ムダなく効率的に

受信したファクスを親展ボックスに蓄積し、操作パネルで確認後に必要なものだけ出力するペーパーレスファクス受信が可能。モバイル端末へのメール転送もできます。またオプションにより、ファクス番号や受信日、担当で振り分け可能。さらに時間・曜日・期間で動作を切り替えることもでき、急な外出時もワンタッチで対応できます。



ファクス送信文書を保存

ファクス送信と同時に、あらかじめ指定したPCまたはメールに同じ文書を自動転送します。わざわざ紙文書をファイリングしなくても、情報の管理・監視・追跡が可能になり、情報漏えいリスクを低減します。



スムーズにつながる

スマートフォンが持ち運びできる操作パネルに

Portable UI for Business*の利用により、コピー、ファクス、スキャンなどの基本操作を、スマートフォンで事前に設定できます。複合機の前で操作に迷うこともなく、スマートフォンをNFCタッチエリアにかざすだけでジョブがスタートします。



※ アクセスポイントのある無線環境が構築されている必要があります。
* : Google Play™またはAppStoreから無料でダウンロードできます。

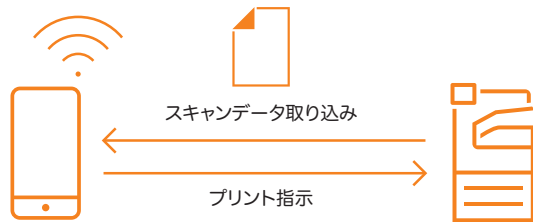
複合機がWi-FiやWi-Fi Direct®でワイヤレス化

オフィス内の無線LAN環境に対応することで自由な設置場所を可能にします。来訪者のモバイル端末や個人のスマートフォンなどからのプリントやスキャン*1が可能になり、場所を選ばないワークスタイルを実現します。Print Utilityのほか、AirPrint、Mopria® Print Serviceにも対応します。

Print Utility*2

NFCタッチエリアにタッチするだけで、出力機器を指定する煩わしさがなく、簡単にプリント・スキャンが可能です。

*1: Wi-Fi接続時。
*2: Google Play™またはAppStoreから無料でダウンロードできます。



空いている複合機からすぐ出力

サーバーレスオンデマンドプリント*により、出力先に選んだ複合機が使用中でも、空いている別の複合機から自分のジョブを選んで出力できます。急いで出力したい時に、順番待ちをする必要がありません。

*: オプション

サーバーがなくてもユーザー認証が可能

サーバーレス認証連携*は、認証サーバーがない環境でもユーザー情報を複数の複合機間で共有できる機能です。複合機に登録されたユーザー情報とICカードのID情報の関連付け登録を行うことで、親機に設定された複合機と連携するすべての複合機と情報を共有。どの複合機でも認証操作を行えるようにします。

*: オプション

Azure Active Directory と連携した認証を実現

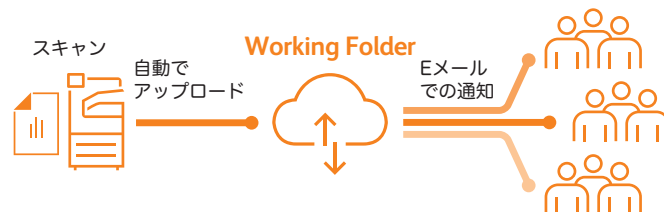
パソコンや様々なクラウドサービスの認証も一括で管理するAzure Active Directory と複合機が連携*1します。富士ゼロックスの提供するクラウドサービス*2、の認証もシングルサインオンでご利用いただけます。

*1: オプション
*2: Working Folder, Cloud On-Demand Print, Cloud Service Hubなど

セキュアで大容量のクラウドストレージがビジネスを加速

Working Folder*により、インターネット環境さえあれば、オフィスのドキュメントを必要な時に、いつでもどこからでも閲覧・利用できるようになります。複合機やDocuWorks、モバイル端末との連携もスムーズで、複合機の操作パネルを使用してWorking Folder内の文書をプリントしたり、スキャンデータを複合機で指定したファイル名でWorking Folderにアップロードし、メール通知するといった活用も可能です。

*: 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途契約が必要です。



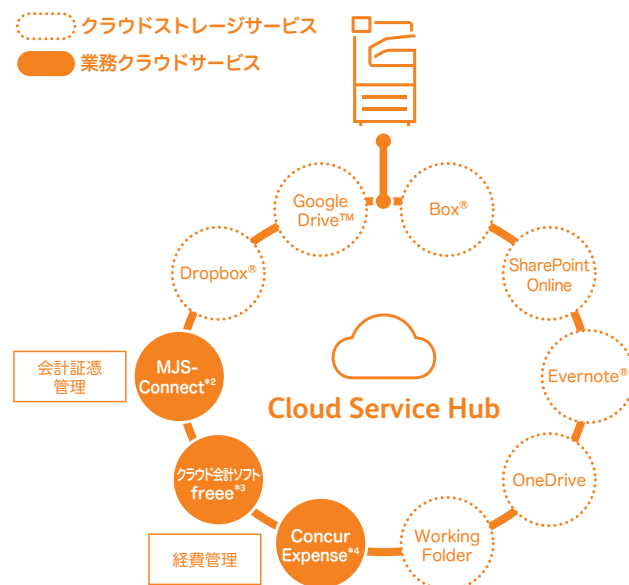
外出先でも簡単かつセキュアに出力

Cloud On-Demand Print*により、パソコンやモバイル端末からクラウドサーバーに文書を登録し、移動先の複合機からIDとパスワードを使って出力できます。データを持ち歩かないので紛失の心配がなく、専用ドライバーも不要です。さらに、全国のセブン-イレブンに設置されたマルチコピーからの出力にも対応します。

*: 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途契約が必要です。

クラウド連携を一元化

Cloud Service Hub*1により、複数のクラウドストレージサービスにシングルサインオンできます。複合機から直接スキャン文書の格納先を指定して保存したり、複数のクラウドサービスを横断的に検索して出力できます。スキャン文書は、OCR処理できるので全文検索も可能。パートナー企業の業務クラウドサービスと連携すれば、経費精算の電子化作業も効率化できます。

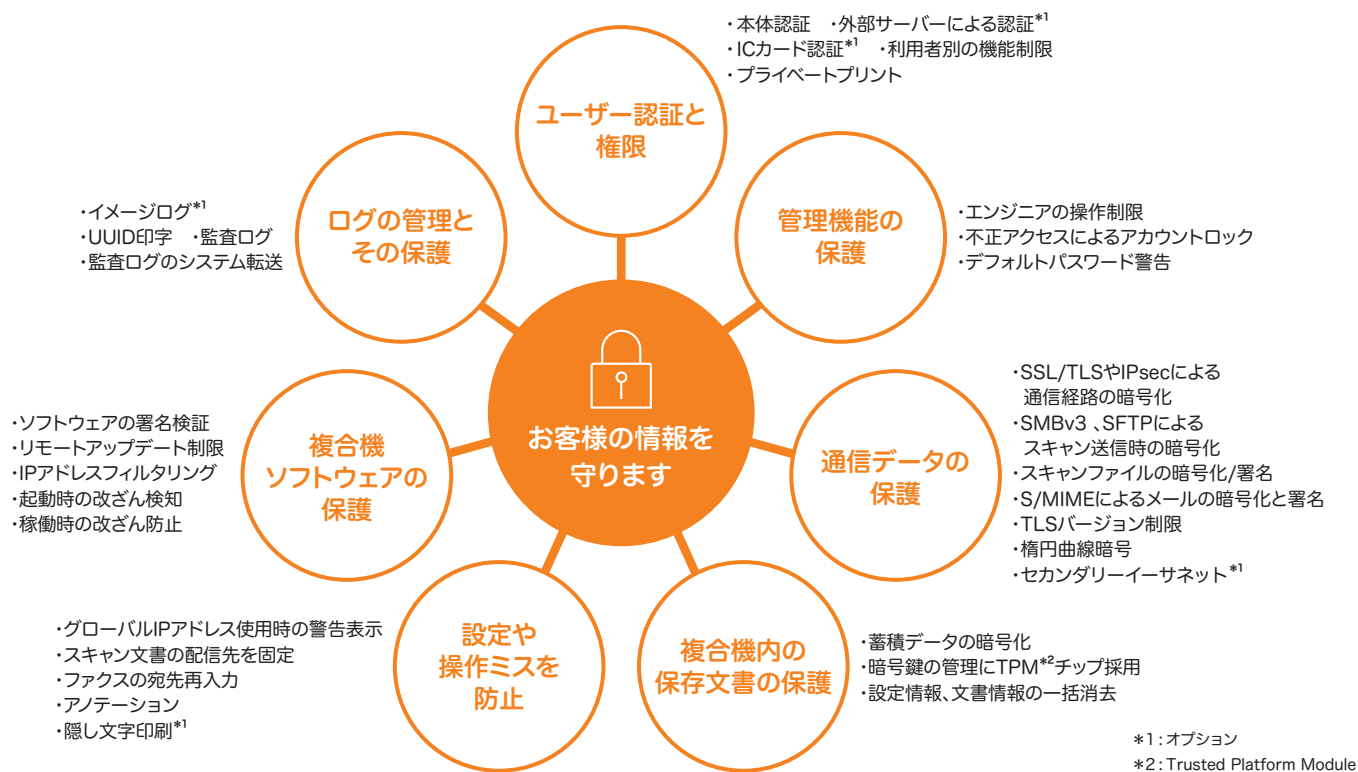


※ 各クラウドサービス会社のサービスは別途契約が必要です。
*1: 富士ゼロックスが提供するクラウドサービス。別途契約が必要です。
*2: Cloud Service Hub for MJSが必要です。
*3: Cloud Service Hub for freeeが必要です。
*4: Cloud Service Hub for Concurが必要です。

管理や運用も、あんしん

使いやすさに、セキュリティー対策を備えたApeosPort

不正アクセス、情報漏えい、データ改ざんなどの脅威に対し、包括的なセキュリティー対策でお客様の大切な情報を守ります。



起動時にも稼働時にも複合機を守ります

複合機が起動する時にプログラムの改ざんがないかをチェックし、改ざんを検知した場合は複合機を起動させません。また複合機の稼働中にウィルスや不正アクセスなどによる改ざんも検知します。起動時にも稼働時にもお客様の情報を守ります。

1台の複合機を2部門で安心して利用可能

2つめのイーサネットを増設可能。たとえば社内用と来訪者用、基幹システム接続用と事務用でユーザーを分けたり、シェアオフィスで利用したりなど、ネットワークを分離した、セキュアな出力環境を構築できます。

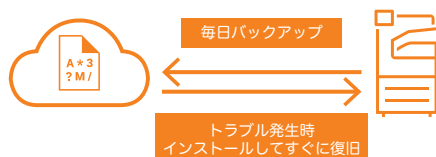
※ オプション。

※ プリント機能とボックスジョブフローのSMB/FTP/SFTP転送のみ。プリント機能の対応プロトコルはTCP/IP (lpd, Port9100) 限定。

あんしんのサポート

デバイス設定バックアップサービス

常に最新の設定情報をクラウド上のサーバーにバックアップしておける無償サービスです。不測の事態に備えて、安心して複合機をご利用いただけます。



※ 当サービスの開始には、お客様のお申し込みが必要です。詳しくは当社営業にお問い合わせください。



お困りごとをすばやく解決

消耗品の交換から万一のトラブル対応まで、カスタマーエンジニアや営業担当者の訪問を待つことなく、すばやく解決できます。



操作パネルやモバイルから検索できる「ヘルプ」で自己解決をお手伝い

複合機の実操作パネル上でお困りごとを検索・確認できます。また、複合機の実操作パネルに表示されたQRコードからモバイル端末でもヘルプ情報の検索や確認ができます。

それでも解決できない時は、「リモートアシスタンス」でオペレーターがご案内

自己解決できなかった場合には、必要に応じてコールセンターのオペレーターが対応します。センターからお客様の複合機にアクセスし、操作パネルを共有しながら指差し機能やペン機能を使って解決までわかりやすく案内します。

両面出力機能

項目	内容
自動両面可能用紙サイズ	基本機能/コピー機能に準ずる
用紙坪量	60～169 g/m ²

自動両面原稿送り装置（オプション）

項目	ApeosPort C2360	ApeosPort C2060
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置	
原稿サイズ/用紙坪量	最大: A3、11×17" 最小: A5* ¹ 38～128 g/m ² (両面時: 50～128 g/m ²)	
原稿積載枚数* ²	110枚	
原稿読み取り速度	モノクロ: 23枚/分、カラー: 23枚/分	モノクロ: 20枚/分、カラー: 20枚/分
原稿読み取り速度	モノクロ: 55 枚/分、カラー: 55 枚/分 [当社標準原稿(A4) 200 dpi、親展ボックスまで]	
大きさ/質量	幅540×奥行492×高さ95 mm、6 kg	

※Model-PFSは標準搭載。 *1: 非定形サイズの場合は、125×85 mm。 *2: 当社P紙。

サイドトレイ（オプション）

項目	内容
用紙サイズ	基本機能/コピー機能に準ずる
用紙坪量	60～256 g/m ²
トレイ容量* ¹	100枚
大きさ	幅353×奥行429×高さ198 mm
本体接続時の占有寸法* ^{2,3}	幅969×奥行659 mm

*1: 当社P紙。 *2: 本体+サイドトレイ、手差しトレイを最大に伸ばし、自動両面原稿送り装置ストップバーを開いた時。
*3: 奥行に社名/バッジの突起分は含みません。

フィニッシャー A2（オプション）

項目		内容
トレイ形式		ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可)
用紙サイズ		最大: A3、11×17"、最小: 郵便はがき(日本郵便製)
用紙坪量		60 ～ 256 g/m ²
トレイ容量* ¹		[ステープル無しの場合] A4: 500枚、B4: 250枚、A3以上: 200枚、ミックススタック* ² : 250枚 [ステープルした場合] 30部
ステープル	最大ステープル枚数	A4: 50枚(90 g/m ² 以下)、B4以上: 30枚(90 g/m ² 以下)
	ステープル用紙サイズ	最大: A3、11×17"、最小: B5ヨコ
	ステープル用紙坪量	60 ～ 256 g/m ²
	ステープル箇所	1カ所、2カ所
大きさ* ³ /質量		幅658×奥行461×高さ238 mm、11 kg
本体接続時の占有寸法* ^{4,5}		幅1140×奥行659 mm

*1: 当社P紙。 *2: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *3: 延長トレイ格納時の幅は478 mm。
*4: 本体+フィニッシャー A2、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。 *5: 奥行に社名/バッジの突起分は含みません。

フィニッシャー B3（オプション）

項目		内容
トレイ形式		ソート(オフセット可 ^{*1*2})/スタック(オフセット可 ^{*1*2})
用紙サイズ ^{*3}		最大:A3、11×17" 最小:A5
用紙坪量		60～256 g/m ²
トレイ容量 ^{*4}		[ステープル無しの場合] A4:2000枚、B4以上:1000枚、ミックススタック ^{*5} :300枚 [ステープルした場合] A4:100部または1000枚 ^{*6} 、B4以上:75部または750枚 [中とじ/二つ折りの場合 ^{*7}] 50部または600枚 [二つ折りの場合 ^{*7}] 500枚
ステープル	最大 ステープル 枚数	50枚(90 g/m ² 以下)
	ステープル 用紙サイズ	最大:A3、11×17"、最小:A5ヨコ
	ステープル 用紙坪量	60 ～ 256 g/m ²
	ステープル 箇所	1カ所、2カ所
パンチ ^{*8}	パンチ数	2穴/ 4穴または2穴/ 3穴(US規格)
	パンチ用紙 サイズ	A3、11×17"、B4 ^{*9} 、A4 ^{*10} 、A4ヨコ、レター ^{*10} 、レターヨコ、B5 ^{*10} 、B5ヨコ ^{*9} A5 ^{*10} 、A5ヨコ ^{*10}
	用紙坪量	60～220 g/m ²
中とじ/ 二つ折り ^{*7}	最大枚数	中とじ:15枚、二つ折り:5枚
	用紙サイズ 用紙坪量	最大:A3、11×17"、最小:A4、レター 中とじ:60 ～ 80 g/m ² ^{*11} 、二つ折り:60 ～ 105 g/m ²
大きさ ^{*12} /質量		幅607×奥行653×高さ1041 mm、25 kg 中とじユニット装着時:幅607×奥行673×高さ1079 mm、35 kg
本体接続時の占有寸法 ^{*13*14} 幅1523×奥行659 mm、中とじユニット装着時:幅1523×奥行679 mm		

※Model-4T、またはオプションの「キャビネット付き1トレイモジュール」または「3トレイモジュール」装着時のみ取り付け可能です。 *1: 工場出荷時の初期値は、「オフセット排出しない」に設定されています。お客様のご使用に合わせ変更が可能です。 *2: 用紙幅210 mm未満は、オフセットせずに排出されます。 *3: A3、11×17"より大きいサイズ、A5より小さいサイズはセンター部に排出されます。 *4: 当社P紙。 *5: 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *6: 2カ所打ちの場合は、75部または750枚になります。 *7: 中とじ/二つ折り機能はオプションのフィニッシャー-B3中とじユニットが必要です。折りたたみやすいように折り目をつけます。中とじ/二つ折りを指定した出力の後、トレイから用紙を取り除かないと、次のジョブは出力されない場合があります。また、小さいサイズの上に中とじ/二つ折りを指定した出力の場合も、トレイより用紙を取り除かないと排出されない場合があります。 *8: パンチ機能はオプションのフィニッシャー-B3/パンチユニット2/4穴またはフィニッシャー-B3/パンチユニット2/3穴 (US規格) が必要です。 *9: 4穴は使用できません。 *10: 3穴、4穴は使用できません。 *11: 中とじの表紙は最大220 g/m² (厚紙2) まで選択可能です。 *12: 本体内部に収まる接続部は除く。 *13: 本体+フィニッシャー-B3、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。 *14: 奥行に社名/バッジの突起分は含みません。

- 1) 万一本体のストレージに不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 2) 補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間で。



◎ApeosPort C2360 / C2060 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機等に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。
◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。
◎当社は、国際エネルギー省プログラムへの参加事業者として、本製品が国際エネルギー省プログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
◎ApeosPort C2360 / C2060 はエコマーク認定商品です。

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●Apple、iPhone、AirPrint、iPad、iPad Air、iPad Pro、iPod touchとMacは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。●Adobe、Adobeロゴ、PostScript、PostScriptロゴは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。●HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。●Android、Google Cloud Printは、Google LLCの商標または登録商標です。●Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。●Wi-Fi Directは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。●Mopriaは、Mopria Allianceの登録商標です。●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●freeeおよび、クラウド会計ソフト freeeは、freee株式会社の登録商標です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●この装置は、一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

- 国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき (日本郵便製) など。●法律等で規定されている証紙類。
- 著作権の目的となっている著作物 (書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など) は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。



- 〈安全にお使いいただくために〉
- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 - 表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<https://www.fujixerox.co.jp>

ソフトウェアやクラウドサービスの連携は、順次対応します。

最新の情報は、当社の公式サイトから各商品の対応機種をご確認ください。

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

FUJI XEROX

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様
相談センター

0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時、フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
ApeosPort、Cloud On-Demand Print、Cloud Service Hub、Device Log Service、DocuWorks、Working Folderは、富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2020年8月現在のものです。 DGE-1367 2008